

既に承認・実施された多機関共同コホート研究 「特発性間質性肺炎の診断・治療および予後における多面的研究」の 参加に同意した特発性間質性肺炎（IIPs）の患者さん

当院では「器質化肺炎合併非特異性間質性肺炎の臨床像に関する多機関共同研究」を行っています。本研究は、磐田市立総合病院「臨床研究審査委員会」、静岡市立静岡病院「医学系研究等倫理審査委員会」の承認のもとで実施します。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんお一人ずつに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」「相談窓口」へご照会ください。

[研究課題名] 器質化肺炎合併非特異性間質性肺炎の臨床像に関する多機関共同研究
(実施期間：倫理審査委員会承認日 から 2028年3月31日)

[研究機関] 静岡市立静岡病院 呼吸器内科

[研究責任者] 増田 寿寛

[研究の目的] 既に承認・実施された多機関共同コホート研究「特発性間質性肺炎の診断・治療および予後における多面的研究」において集学的検討(multidisciplinary discussion: MDD)診断された特発性間質性肺炎(idiopathic interstitial pneumonias: IIPs)の集積データを用いて、“NSIP with OP overlap パターン”に注目し、疾患進行や予後、臨床データの経年的な推移に関する因子について明らかにすること。

[研究の方法・データの利用方法]

●対象となる方々 既に承認・実施された多機関共同コホート研究「特発性間質性肺炎の診断・治療および予後における多面的研究」の参加に同意した特発性間質性肺炎（IIPs）の患者さん

●利用する情報及び利用方法

年齢、性別、喫煙歴、MDD診断、血液検査（PaO₂、KL-6、SP-D、LDH、自己抗体など）、肺機能（FVC、FEV₁、FEV₁/FVC、DLcoなど）、気管支肺胞洗浄液細胞分画（総細胞数、リンパ球比率、好中球比率など）、胸部CT所見（病変の拡がり・分布、蜂巣肺の有無、画像パターンなど）、外科的肺生検組織所見（リンパ濾胞の有無、病理パターンなど）、治療内容（薬物療法、在宅酸素療法など）、疾患進行（PPF(8)またはPF-ILD(9)基準）、急性増悪、予後、等。

●研究実施機関 磐田市立総合病院 呼吸器内科 妹川 史朗
浜松医科大学内科学第二講座（呼吸器内科） 須田隆文

[個人情報の取り扱い]

個人の特定は不可能となるよう匿名化され、外部に公表されることは一切ありません。

[研究の拒否について]

同意をいただけない場合は、主治医または外来スタッフ、相談窓口までお申し出ください。拒否をされたことにより不利益を被ることは一切ありません。

[倫理審査委員会について]

本研究の実施については令和5年9月28日当院医学系研究等倫理審査委員会（迅速審査）にて承認されております。

[問い合わせ先]

静岡市立静岡病院 呼吸器内科

研究責任者：増田 寿寛

住所：〒420-8630 静岡市葵区追手町10-93

電話：054-253-3125（代表）

[相談窓口]

静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

電話：054-253-3125（内線：4111）

メールアドレス：chiken2@shizuokahospital.jp